

# 再評価（3年次評価）結果票

## おぐまの保育所

### 1 再評価実施日

平成19年 7月31日

### 2 評価実施者

北九州市（北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会）

### 3 再評価結果（評価結果・・・平成16年12月14日実施）

ケース会議等	
評価結果	・継続的な個別の記録が整理されると良いとされていました。
再評価結果	・気になる子どもについては、ケース会議が定期的（3ヶ月に1回）また必要に応じて行われています。ケース会議で話し合われた内容は記録され、他の会議録とは別にファイリングし、会議に参加していない職員に回覧することで全職員（臨時職員を含む）への周知徹底が図られています。

乳児保育	
評価結果	・乳児特有の症状に対する対応や玩具・寝具の衛生管理の細やかな記録が望まれていました。
再評価結果	・SIDSなどへの対応のため、入眠後15分ごとに呼吸・体位・寝具の状態・顔色・口の中の異物などの項目がチェックされ記録されています。玩具の消毒やベッドの清拭は毎日行い、消毒点検簿に記録されています。

障害児保育	
評価結果	・障害児保育についての啓発など、保育所全体での総合的な取り組みが期待されていました。
再評価結果	・障害がある子どもの保護者とは送迎時の会話や個人面談などで連携が図られています。長期目標（1年）短期目標（2ヶ月）と具体策が立てられ保護者の意向も考慮したアセスメントおよびプランの継続や変更について詳細に記録されています。障害がある子どもの保護者の心情を配慮し、他の保護者と良い関係が持てるような取り組みの工夫がなされています。

地域における子育て支援	
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て相談への主体的な取り組みや、施設・園庭開放など、さらに広く地域に開かれた子育て支援の取り組みが期待されていました。</li> </ul>
再評価結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民センター主催の子育て広場の活動の中に年1回保育所での保育参加を取り入れ、保育所・園庭の開放を行っています。また上記活動の七夕、ミニ運動会、クリスマス会などのプログラムには、保育所の子どもたちも一緒に参加しており、保育所はプログラムの構成や準備にも協力しています。</li> </ul> <p>園独自のホームページを開設し、子育て情報を提供するようになりました。電話やファックスなどによる子育て相談も受け付けていますが、来園しての相談がほとんどのことです。</p>